

希望が香る、広報誌。

みみはら

vol. 22

ご自由に
お持ち帰り
ください

冬

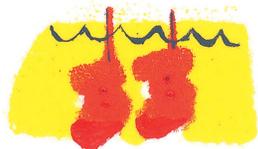


● 新病院長のあいさつ 新病院長 河原林 正敏

● 病院長退任のあいさつ 前病院長 奥村 伸二

特集

患者さんを守り、癒すために ~消化器センター~



mizuho.ki

Illustration/岸 みずほ

新病院長のあいさつ



新病院長 河原林 正敏

みなさんこんにちは。今年10月から病院長に就任しました河原林正敏です。少しばかり自己紹介と今思っていることをお話しさせていただきます。

私は1994年に研修医として耳原総合病院に入職しました。今でこそ様々な診療科を順番に回りながら医療の総合的な力をつけるローテート研修が主流となっていますが、当時そのような研修はまだ少数派で、地

域に根ざした病院でそれができることの魅力を感じたことが入職の動機でした。

その後、地域のみなさまから待ち望む声の高かった整形外科をぜひ開設してほしいと病院から声をかけられました。このことがきっかけとなり、自分のやりたい医療よりも地域から求められる医療を担うことが大切だと思ふようになりました。整形外科医療を学ぶため北海道に出

向研修に出ることとなり、札幌、釧路、苫小牧の病院で修行を重ねました。北海道は札幌などの都市部を離れると医療過疎地域が多いところですので、厳しい環境での医療を経験することもあり、とても勉強になりました。

1999年に北海道から堺に戻り、整形外科の診療を開始しました。はじめの数年間には整形外科医一人での診療でそれこそ

無我夢中でしたが、今では整形外科の医師も徐々に増えて安定した診療が行えるようになっていきます。

2013年からは医療安全管理室室長として病院全体の質の改善に関わる業務に就きました。医療安全の仕事をしていて常に意識していたのが、いかにレジリエンス力のある組織に変わっていくかということです。レジリエンスとは、曲げられたり潰されたりしたものが弾力的にもとの形状に戻る力のことをいいます。困難な状況に耐え素早く回復する能力、そして失敗を成長の糧にして成功へと導くしなやかな強さのことです。レジリエンスの力を鍛えるには、困

難に陥った経験を皆で共有することに加え、うまく失敗を回避できた成功例を分析して語ることも重要です。苦難も含め当院がこれまで経験してきた歴史を次の世代に伝えていくことの意味がここにあると思っています。

さて、当院では病院理念である「無差別平等の医療」に基づく医療の実践として、差額ベッド料を徴収しない病状に応じた個室運用や、無料低額診療の推進などに取り組んでおります。これからもこういった実践を続けていくためには、めまぐるしく変化する医療情勢に振り回されることなく、病院が誰のため存在し、自分たちがなんのために医療を行なっているのか、

常に問い直しながら日々の診療を続けていくことが大切であると考えております。

また、当院には地域医療支援病院、がん診療拠点病院、研修指定病院などいくつかの機能があります。病院が求められる役割は時代とともに変化していきますが、それに応えるためにも職員一人一人の力量を上げながらチームとして医療の質向上とレジリエンス力の強化に取り組む、地域から求められ支えられる病院として維持発展させていきたいと考えております。

河原林 正敏 (かわらばやし まさとし)

【略歴】

- 1969年 (昭和44年)
 - ◎京都府京都市生まれ
 - 石川県育ち (金沢市、能都町宇出津、七尾市)
- 1994年 (平成6年)
 - ◎香川医科大学医学部卒業
 - ◎医師免許取得
 - ◎耳原総合病院 研修医
- 1996年 (平成8年)
 - ◎勤医協中央病院 整形外科
- 1997年 (平成9年)
 - ◎釧路協立病院 整形外科
- 1998年 (平成10年)
 - ◎勤医協苫小牧病院 整形外科
- 1999年 (平成11年)
 - ◎耳原総合病院 整形外科
- 2002年 (平成14年)
 - ◎日本整形外科学会専門医
- 2004年 (平成16年)
 - ◎耳原総合病院 整形外科部長
- 2013年 (平成25年)
 - ◎耳原総合病院 医療安全管理室室長
- 2014年 (平成26年)
 - ◎耳原総合病院 副病院長
- 2020年 (令和2年)
 - ◎診療部長、病院長代行を経て10月病院長に就任

【趣味】

音楽 (ライブ鑑賞、ギター演奏、バンド活動)





河原林病院長新体制

向かって前列左から

緒方 洋 (副病院長／呼吸器内科部長)

河原林病院長

坂本 能基 (副病院長／診療部長／感染管理室室長／
CWHC (children's & women's health care) センター長／緩和ケア部長)

後列左から

大矢 亮 (副病院長／総合診療センター長／救急総合診療科部長)

山口 拓也 (副病院長／消化器センター長／外科部長)

石原 昭三 (副病院長／診療部次長／循環器センター長／サポートセンター長)

外山 和隆 (副病院長／消化器外科部長／医療安全管理室室長)

コロナ禍においても地域医療を推進します 第24回 地域連携をすすめる会

2020年9月19日（土）みみはらホール

コロナ禍で地域の医療機関に役立つCOVID-19の知見や当院の取組みをお伝えする内容で企画しました。【26医療機関から29名の先生方が参加】

地域の医療機関の先生方からクリニックでの日常診療に関する多くの質問がだされ有意義な意見交換ができました。今後も変わらず、地域医療支援病院として地域医療の推進する決意をお伝えした講演会となりました。（企画開催時の役職で記載）



「周術期管理の強化と地域医療の展望」

病院長代行 河原林正敏

手術を安全に高水準で提供を目的とする周術期センターや、術前管理指導體制の内容を報告。またコロナ禍でも堺市の救急医療・急性期医療機能の維持に寄与する決意を表明しました。



「COVID-19プライマリケアに役立つ知見と当院の取組み」

救急総合診療科・感染制御室医師 河村裕美

現時点でのCOVID-19の臨床上の注意点や対応についての内容を報告しました。



「COVID-19取組みの報告」

総合診療センター長 総合診療科部長 大矢亮

癒しの院内アート、患者教育の啓蒙活動も含め当院での取組みの全体像を紹介しました。



「退任の挨拶」

病院長 奥村伸二

9年務めてきた奥村病院長より2020年10月から院長交代後も地域の医療機関に変わらぬ連携のお願いとこれまでの感謝の意を表明しました。

無料送迎車のコース変更のご案内

10月5日（月）より、耳原総合病院に発着する無料送迎車の運行コースを下記の通り変更しております。皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

現行（7コース）

- ① 耳原総合病院～堺東（南海高野線）
- ② 耳原総合病院～堺（南海本線）
- ③ 耳原総合病院～石津川
- ④ 耳原総合病院～中百舌鳥（地下鉄/南海高野線）
- ⑤ みみはらファミリークリニック～耳原総合病院～津久野
- ⑥ 耳原総合病院～耳原鳳クリニック
- ⑦ 耳原総合病院～泉ヶ丘

変更後（5コース）

- ① 耳原総合病院～堺東（南海高野線）
- ② 耳原総合病院～石津川・堺（南海本線）
- ③ 耳原総合病院～中百舌鳥（地下鉄/南海高野線）・みみはらファミリークリニック
- ④ 耳原総合病院～耳原鳳クリニック・津久野 ※津久野は駅西側に変更
- ⑤ 耳原総合病院～泉ヶ丘

ルートの変更・時刻表についてはホームページをご確認ください。

病院長退任のあいさつ



前病院長 奥村 伸二

旧病院の「いのちミュージアム」にて

日頃は耳原総合病院の医療にご指導ご鞭撻を頂きありがとうございます。本年9月30日まで病院長を務めてまいりました奥村伸二です。在任中は地域の先生方や、介護関係の方々にとりかたならぬご厚情を頂き誠に有難うございました。10月からは法人内の診療所で、在宅診療を中心に医療活動が続けてまいります。今後ともよろしくお願いたします。

2011年9月に松本久元病院長の後を受け耳原総合病院の病院長に就任した際、松本先生を合わせて7人の中堅医師の退職がその年にありました。加えて、病院建設が現実のものとなり、基本設計が途中まで出来上がってきたところの状態でのパトントタッチでした。病院長就任後6か月間はそれこそ現場仕事を中心で、病院長室での執務がなかなかできない状況でした。

ベッドが空いているのに入院できないという、いわゆる「耳原流の入院適応」を、どのように変えていくのか？色々試案を重ねました。2012年12月に地域医療支援病院に推挙され、2013年4月に患者さんの要望をワンストップで解決できる場所、そして地域連携のかなめとして「サポートセンター」を



新病院の内壁画ワークショップ

立ち上げ、2013年6月に

「断らないER、絶対断らない入院医療」を掲げ、106名の職責者を一堂に会しワークショップを行いました。そこが、分岐点だったと思っています。それまでの病床稼働率から10数%上昇し、救急車の不応需率は一けた台になりました。その後の新病院では病床稼働率は96・98%となり、特に冬場は100%を超えることがしばしばありました。耳原総合病院がどんな病院であるのか？地域の先生方によりやく浸透していったのだと思いました。

病院長になった年から退任する年にかけて紹介患者数は10倍以上になりました。職員が本当の意味で、地域の先生方と顔のわかる関係づくりをしてくれた賜物であると感謝しています。私自身、2016年から緩和医療を中心に少しずつ現場の仕事も増えていきました。2017年に大阪府指定のがん診療拠点病院となり、地域のがん患者の診療や療養について地域の先生方や行政の方々と一緒になって試行錯誤したことは、

当院のがん診療においても大きなプラスになりました。この10月からは緩和医療の経験を活かしながら在宅診療を中心に、もう少し地域医療に貢献できないかと思ひ活動を開始しました。今後とも社会に向けて、市民の方々が自分らしく生きるためにはどうすればいいのか？再び多くの方々を努力を重ねながら地域の医療・介護に微力を尽くしてまいりますので、今後ともよろしくご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

最後の管理者会議



特集

消化器センター
(内科、外科)
周術期支援
センター

患者さんを守り、 癒すために

消化器センター長 山口 拓也



消化器センターは、一番大きな部門で消化器疾患全般（良性・悪性）をカバーすべく消化器内科、消化器外科、周術期支援センターで構成しています。キーワードは『安全と低侵襲』。医師は総勢19名（消化器内科、消化器外科、麻酔科）、内視鏡的治療、腹腔鏡下手術のスペシャリストが結集しています。診断、治療から断らない救急で高度医療を安全に継続する為、手術関連は周術期支援センターが介入し消化器センターと連携で24時間365日対応しています。

消化器センター 主な治療について

- 内視鏡による、“おなかを切らない”手術
早期胃がん(ポリープを含む)や早期大腸がんなどの切除
- 腹部の手術(腹腔鏡手術を主とする低侵襲手術)
胃・大腸・肝臓・胆のうなどの消化管手術
- 胆管結石の内視鏡的碎石術
- 炎症性腸疾患
- 痔など肛門の手術
- ヘルニア(脱腸)
- 乳がん、甲状腺疾患
- 消化器がんの化学療法

消化器センター【内科】

良性から悪性まで幅広い消化器疾患の診断・治療、年間10000件を超える内視鏡検査を行っています。年間約100件のESD（粘膜切除術）、約300件のERCP（内視鏡的逆行性胆管膵管造影）、上部消化管内視鏡超音波検査（EUS）などを行っています。

消化器内科医5名が研修医やセンター看護師、多勢のセンタースタッフと一致団結しチーム医療を進めています。救急では、異物誤飲の除去や生命の危険が高い上部・下部消化管出血、緊急手術に耐えられない急性胆嚢炎のドレナージ処置、敗血症を起こした総胆管石のERCP、従来なら人工肛門になっていた大腸狭窄に対するステント処置など最適な治療を行っています。

診療から内視鏡検査に繋げカンプアレンスで治療方針を決定します。低侵襲なESD（内視鏡的粘膜切除術）で病巣摘出を

行い、進行癌は消化器外科に継

なぎ手術を計画します。また、待機的ERCPでは総胆管結石除去を行い、消化器外科へバトントッチし胆嚢摘出術を行います。更に診断しにくい膵腫瘍、腹腔内腫瘍や消化管壁内腫瘍及び腹腔内膿瘍のドレナージに上部消化管内視鏡超音波検査（EUS）を行っています。加えて困難とされる上部消化管術後のERCPや経乳頭的胆嚢ドレナージなど複雑な処置も行い、より低侵襲を目指しています。



消化器センター【外科】

年間総数730例の消化器系手術および乳腺甲状腺手術を9名の外科医で行なっています。待機的手術では150件あまりの肝胆膵疾患手術、100件の大腸手術、40件超の上部消化器関連手術、120件のヘルニア手術、更に乳腺甲状腺疾患を年間60件行っています。緊急手術は、虫垂炎、急性胆嚢炎、胃、大腸穿孔などの緊急手術を年間120件程度行っています。

手術の特長は腹腔鏡下で行う低侵襲手術です。大腸癌は予定手術の場合、胃癌では早期癌の場合、良性疾患の胆嚢摘出術、虫垂切除術もほぼ100%腹腔鏡下手術を行っています。鼠径ヘルニアも全身麻酔可能で、下腹部の手術歴がなければ腹腔鏡下手術を行っています。また肝臓癌は、開腹手術からラジオ波治療（経皮、腹腔鏡下）を行っています。特筆することは、ロボットなどでも難しいとされる直腸下部癌に対して低侵襲なTAMIS（経肛門内視鏡手

術）を用いた直腸手術を導入しています。他には種々の原因による腹腔内膿瘍に対し従来は手術を選択していましたが、穿刺ドレナージ+抗菌薬療法などではほとんど保存的に治療できるようになっていきます。既往歴がある方や高齢の方も増加している中、30年前から培ってきた腹腔鏡下手術や穿刺療法を用いて高い安全性、低侵襲性を備えた治療が貢献していると考えています。



カンファレンス風景

周術期支援センター

消化器センター【外科】の管制塔です。昨今医療技術の進歩

に伴い、手術を受けられる方の高齢化、重症化が進んでいます。このため周術期（手術前、術中、術後の期間をまとめて「周術期」といいます）の安全確保には細心の注意が求められます。当センターは麻酔科医、センター看護師、認定看護師、薬剤師、歯科医師、理学療法士、管理栄養士などがお互いの専門性を活かしながらチームで手術を受けられる方を支援する部門です。

外来で手術前検査、病歴問診などから予想される合併症を洗い出し、追加検査、他科受診などの対策をチームで議論、実行し、より安全に手術を受けて頂けるように問題解決を行います。手術後も合併症の有無、疼痛緩和など予定通りに行われているかを確認し、早期回復をサポートしています。

最後に

消化器センターでは、地域一番の『安全性、低侵襲性』を合言葉に治療を進めて参ります。全ては患者さんのために！

階段昇降の基本を確認して、安全に運動しよう

理学療法士の

運動 早わかり

Lessons **22**



理学療法士 玉置 英哉

略歴/大阪河崎リハビリテーション大学 理学療法学科 卒業
趣味: フットサル、サッカー観戦
読者へひと言: 階段と 明るい未来を 駆けあがろう

普段、何気なく上り下りしている階段。実は、上り下りすることによっていろいろな効果が期待されています。

忙しくて、運動する時間が作れないかたでも身近にある階段を利用することで日々の運動量を簡単に増やすことが出来ます。

しかし、上り下りの仕方によっては転倒の危険性もあります。

そこで、今回は安全に効率よく運動していただくために「階段昇降の基礎」を皆さんと再確認していきましょう。

参考資料: 厚生労働省 e-ヘルスネット 「なぜ全身持久力が必要なのか -健康と全身持久力の関連性」
いつでも元気 2020.07 No.344

「階段昇降の効果」

下半身の
筋力
アップ

体力
アップ

高血圧
予防

血糖値
上昇を
防ぐ

Point!

背すじは曲げすぎず、伸ばしすぎず

NG!

背中が曲がっている
腰を痛める可能性
があります。

Point!

かかととは少し出るくらいにしましょう

NG!

接地位置が浅い
踏み外しなどにより、転
倒の恐れがあります。

Point!

手すりは軽く持ちましょう

NG!

手すりを引っ張っている
後方へ転倒の恐れがあり
ます。

※血圧の高いかたや、ひざに痛みのあるかたは始める前に医師等に相談していただくことをおすすめします。
※痛みが出た場合はすぐに運動を中止してください。



なかい あきひろ
中井 昭宏 院長

平成 6年3月 近畿大学医学部 卒業
平成 6年5月 近畿大学病院 勤務
平成11年1月 民間病院にて内科、小児科、救急にて医局長として勤務
平成19年5月 ナカイクリニック 院長
平成24年5月 医療法人共栄会ナカイクリニック 理事長
令和 1年1月 医療法人仁誠会奈良セントラル病院 理事長・院長
令和 2年8月 なかいホームケアクリニック 院長

内科・心療内科

なかいホームケアクリニック

チーム医療で関わる全ての方が
笑顔の華を咲かせられるような
医療を提供します

医師を目指したきっかけは？

私が学生の時代に母が癌の診断をされ、発見された時には全身に転移していて余命3ヶ月という状態でした。その時の無念さから医療の道に進むことを決意しました。

貴院の特色はどんなところでしょうか？

なかいホームケアクリニックは2020年8月に堺市上野芝に新しく開院しました。介護と医療を融合させた「やさしさ」溢れるかかりつけ医をめざし、地域の方々的心と健康をサポートします。クリニックのスタッフ一丸となり患者さんに寄り添う医療を提供していきます。当クリニックは医師と患者だけではなく地域に関わる全ての人を巻き込んで、みんなが笑顔になる医療を提供したい。そんな笑顔の華を集めれば1つの大きな花束になる。そんな笑顔の華をモットーに、そんなクリニックでありたいと想いをこめています。

地域医療について

医師や看護師だけでなくソーシャルワーカー、薬剤師、ケアマネージャーなど地域と連携した「チーム医療」で患者さんや家族をサポートします。在宅医療を始めて20年になります。住み慣れたご自宅に訪問し診察を行います。また患者さんの最期の声に耳を傾け共に歩む在宅緩和ケアも行っています。

耳原総合病院への希望・要望

緊急時の頼れる病院として、頑張ってほしい。患者さんの病状を相談できる病院として地域医療の支えになっほしいと思います。

最後に一言お願いします

堺というまちで医療に携わり30年、地域のみなさんに支えられてやってこれました。がんばります。よろしくお願います。



スタッフ

医師 1名・看護師 2名・事務 2名

設備・機器

X線装置 骨塩定量 心電図 24時間ホルター心電図



外来診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
17:00~19:00	○	○	○	×	○	×

休診：木曜・土曜午後、日曜、祝日

※緊急の場合等、診療時間外でもご対応が可能な場合がございます。お気軽にご相談ください。

〒593-8303 大阪府堺市西区上野芝向ヶ丘町6丁1-34 パルファン上野芝 1階

TEL.(072) 276-4671

URL:<https://nakai-homecare-clinic.jp/>





なかむら まさのり
中村 雅憲 院長

大阪市立大学医学部卒業 同大学腫瘍外科（第一外科）学教室
大阪市立大学医学部附属病院 第一外科 研修医
住友病院 外科
生野中央病院 外科
大阪市立大学医学部附属病院 第一外科 前期研究医
今里育陽病院 外科
大阪市立大学医学部附属病院 第一外科 後期研究医
青松記念病院 外科
2020年10月 内科外科内視鏡みやびクリニック 開院

内科・外科・内視鏡

みやびクリニック

患者と笑いあえる診療を
地域にねざしたアットホームな
クリニックを目指します

医師を目指したきっかけは？

高校3年春のサッカー部の公式戦中に、右腎破裂となり、約1ヶ月入院しました。その経験から、命を救う医師という仕事に感銘を受け、この仕事を選びました。

貴院の特色はどんなところでしょうか？

標榜科目は、内科、外科、消化器内科です。専門領域である消化器領域では、上下部消化管内視鏡や腹部超音波検査などの各種検査を行っております。肛門疾患も対応可能で、適応があれば内痔核の日帰り注射手術も行っております。また、総合診療科のように様々な疾患を診る病院に長年勤めた経験から、生活習慣病を管理する一般内科、日々起こりうる外傷に対する一般外科、あるいは、整形外科・泌尿器科・皮膚科などの初期対応も可能です。また、乳腺や甲状腺の超音波検査や必要であれば組織検査まで対応可能です。

地域医療について

患者様と、急性期医療機関や療養型施設など、患者様の必要に応じて、様々な施設と連携し、橋渡しのような役目ができるばと考えております。

耳原総合病院への希望・要望

当院では施行できない精密検査や専門的治療、必要な時には入院加療を行っていただけることで、非常に心強く感じております。貴院と共に、患者様に寄り添った医療を提供できればと、考えております。

最後に一言お願いします

当院は、患者様に寄り添い、話をしながら笑い合えるような、アットホームなクリニックを目指しております。病気に一つのご相談だけで来院されても結構です。地域の患者様が、気軽に来院していただけるよう、精一杯頑張りますので、よろしくお願ひ致します。



スタッフ	医師1名・看護師3名・事務4名
設備・機器	上下部消化管内視鏡検査システム、超音波検査装置、X線撮影機、心電図検査、血圧脈波検査装置、高圧蒸気滅菌機、院内迅速検査機器（血算・CRP・HbA1c）など



外来診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
13:30~15:30	△	×	×	△	×	△
16:30~19:00	○	○	×	○	○	×

△:検査 休診:水曜午後、日曜、祝日

〒590-0835 大阪府堺市堺区西湊町6丁5-18

TEL.(072) 280-7005

URL.https://www.miyabi-cl.com/



食べる
ことは

生きる
こと

22



岡本 幸太郎 (調理師)

心がけていること：楽しく、おいしい食事を!

村田 怜香 (栄養士)

心がけていること：楽しく、いっぱい食べてもらえる様に心がけています。

みそおでん

※画像は1人分です

材料 2人分

[1人あたり] エネルギー/218Kcal 塩分/2.1g

鶏肉…160g 大根…100g 人参…100g 葱…2g カブ…100g
こんにやく…100g 砂糖…5g みりん…5g 薄口醤油…5g
赤みそ…14g 白みそ…20g

作り方

- 1 こんにやくをから炒りし、鶏肉を入れて、表面に火が入ったら、出し汁を入れて煮る。(食材が浸る位の出汁を入れる)
- 2 大根・人参を入れて煮、やわらかくなったら、砂糖、みりん、薄口醤油で調味する。
- 3 かぶを入れてやわらかくなるまで煮る。
- 4 溶いたみそを入れて煮る。
- 5 盛付けて、ねぎをかける。

ポイント

味噌の風味を逃さない様に味噌は最後に!

冬野菜を
味噌と一緒に

味噌はコレステロールを低下させたり、抗酸化作用により体内の脂質の酸化を防ぎ、老化を防止する効果があります。

またみそに含まれる遊離リノール酸にはシミの原因であるメラニン合成を抑制する作用もあります。

大根は、栄養価は低いイメージですが、ビタミンC等のビタミンが豊富で、ヘルシーでありながら、満腹感も得られる冬野菜です。

是非作ってみてください。

MITMIHARAな人

Special Edition

今年の4月から耳原総合病院看護部長に就任いたしました北芝です。

新型コロナウイルス感染症が世界的な広がりを見せる中の交代でした。就任以降、未知の感染症に病院職員全員の力で立ち向かい続けてきました。患者さんや職員を守るために正しい情報を素早く集め適切な対応を行う事に尽力した半年です。いつ終わるか先の見えない状況ですが、耳原総合病院の理念である「安全・安心の医療」「無差別平等の医療」を実践できるような看護集団を意識して「地域と共に歩む専門職の育成」に力を入れていきたいと考えています。看護部の目標は、「患者さんにとって頼れるパートナー」となれるよう

に努力する事です。新型コロナウイルス感染症で多くの人が困窮し困難を抱える中、少しでも患者さんや家族に寄り添い一緒に悩み、少しでも力になれるそんな看護師を育てたいと思います。

耳原総合病院の理念

■ 安全、安心信頼の医療

私たちは患者さまとともに力を合わせて医療をすすめます。

■ 無差別・平等の医療

私たちは患者さまの人権を尊重した医療をすすめます。

■ 患者負担の少ない医療

私たちは室料差額はいただきません。医療費負担を増やす政策に反対します。

■ 地域とともに歩む専門職の育成

科学性・社会性・倫理性をふまえた鋭い人権感覚をもつ専門職を養成します。

耳原総合病院 看護部長

“耳原の看護”を引き継ぐ新たなリーダー

KITASHIBA NORIKO

北芝 典子

	月	火	水	木	金	土	
内科	総合診療センター外来 紹介・午前診	岩崎桂子(糖尿病)	大矢亮(総合内科)	杉本雪乃(総合内科)	藤本卓司(総合内科) 大矢麻耶(腎臓内科)	松田友彦(消化器内科)(1)(3)(5) 植田祐美子(腎臓内科)(2)(4)	-
	総合診療センター外来 紹介・午後診	(予)川口真弓(リウマチ)	-	-	-	-	-
	ER・全日	24時間随時対応 ※TELにて事前にお問い合わせください。					
循環器センター外来	午前診	-	(予)鈴鹿裕城	(予)石原昭三/(予)宮部亮	(予)具滋樹/(予)松岡玲子	(予)松岡玲子	不整脈外来(1)(3)/ペースメーカー外来(2)(4)
	午後診	(予)梁泰成	-	ペースメーカー外来(3)	-	-	-
心臓血管外科	午前診	*手術日	-	*手術日	-	(予)井上剛裕	-
	午後診	*手術日	(予)札幌磨	*手術日	-	-	-
消化器センター外来	午前診	(予)山口拓也	(予)外山和隆	(予)岩谷太平	(予)吉川健治	-	-
	午後診	-	-	-	-	(予)河村智宏	-
外科	午前診	大腸内視鏡予約外来 9:15~	大腸内視鏡予約外来 9:15~	大腸内視鏡予約外来 9:15~	大腸内視鏡予約外来 9:15~	大腸内視鏡予約外来 9:15~	大腸内視鏡予約外来 9:15~
		(予)山口拓也	(予)戸口景介	(予)戸口景介	(予)山口拓也	(予)山口拓也	(予)戸口景介(1)
		(予)今井稔	*手術日 平林邦昭	(予)中川朋	(予)吉川健治 今井稔(1)(3)(5) 外山和隆(2)(4)	*手術日 平林邦昭	(予)裕野孝治(乳腺・甲状腺)(2)(5) (予)平林邦昭(3) (予)裕野孝治(4)
	*月・水・木に直接来院の方は、当日予約診の医師が交代で診させていただきます。						(予)下肢静脈瘤外来(非常勤)
	午後診	-	*手術日	-	(予)吉川健治(肝胆脾腫瘍) (予)山口拓也(ヘルニア) (予)裕野孝治(乳腺・甲状腺)	*手術日 (予)乳腺(非常勤)	-
夜診	-	-	大腸内視鏡予約外来 17:30~ (予)平林邦昭(予)裕野孝治 17:30~19:00 (予)ピロリ菌除菌外来(1)(3) 17:30~19:00	-	-	-	
緩和ケア外科	午前診	-	(予)緩和ケア面談	-	-	-	-
	午後診	-	-	(予)緩和ケア面談	(予)症状緩和外来	-	-
呼吸器外科	午前診	-	-	-	-	(予)佐藤泰之	-
	午後診	-	(予)佐藤泰之	-	-	-	-
整形外科	午前診	(予)吉岡篤志 (予)小松俊介	*手術日	(予)河原林正敏 (予)吉岡篤志	*手術日 (予)石井崇大(脊椎外科)(2)(4)	(予)吉岡篤志(関節外科)	-
	午後診	(予)吉岡篤志(脊椎外科)/(予)守津汀	*手術日	-	*手術日/(予)福録潤(2)(4)	-	-
	夜診	-	-	(予)吉岡篤志 17:30~19:30	-	-	-
脳外科	午後診	-	-	-	-	(予)非常勤 14:00~16:00	-
頭痛・てんかん	午前診	-	-	-	-	(予)清水恵司	-
	午後診	-	-	(予)清水恵司	-	-	-
泌尿器科	午前診	交代制 *新患のみ	(予)田原秀男 (予)大森直美	*手術日	(予)田原秀男 (予)沖貴士	(予)沖貴士 (予)大森直美	-
	午後診	*手術日	検査	*手術日	ESWL	検査	-
皮膚科	午前診	-	-	-	-	(予)廣田菜々子	-
歯科口腔外科	午前診	(予)○	(予)○	(予)○	(予)○	(予)○	(予)○(1)(2)(3)(4)
	午後診	(予)○	(予)○	(予)○	(予)○	(予)○	-
産科	午前診	(予)交代制	(予)交代制	(予)交代制	-	(予)交代制	(予)交代制
	午後診	(予)交代制	-	(予)交代制	-	(予)交代制	-
婦人科	午前診	内田学/岩田隆一	(予)交代制	松岡智史/瀧口善弘	*手術日	小川朝/高木力	(予)交代制
	午後診	婦人科特診	-	婦人科特診	*手術日	婦人科特診	-
精神科*	午前診	(予)非常勤/(予)非常勤	(予)非常勤	-	(予)非常勤	(予)非常勤	(予)非常勤(2.4)
眼科*	午前診	-	-	(予)非常勤	(予)非常勤	(予)非常勤	-

*医師の休暇等で診療体制に変更がある場合がございます。事前にお問い合わせください。
 ※内科疾患全般は総合診療センター外来(紹介制)でお受けいたします。
 紹介状をお持ちでない方は、みみはら高砂クリニックもしくはお近くのかかりつけ医を受診願います。
 尚、緊急・救急時のER(救急外来)に関しては24時間対応をさせていただきます。

*小児科では緊急時(診療・検査・入院など)のみお受けしております。事前にお問い合わせください。
 (6月からは紹介患者さんのみお受けいたします)
 *小児科一般診療はみみはら高砂クリニック(月~土)受付時間 8:30~11:30
 ※分娩予約は随時受け入れています。産科受診に關しましては、医師指定はできません。
 ※精神科は非常勤のみの完全予約制ですので、事前にご予約ください。(緊急のお受け入れはできません)

*精神科は外来のみで、ご入院はお受けしておりません。
 *土曜日、新規の患者さんのお受け入れはしておりません。
 ※症状緩和外来のご案内に關しては、事前にお問い合わせください。
 ※眼科は白内障の手術を主とした手術対応の患者様をお受けしています。
 定期フォローをする機能はございません。



地域医療
支援病院

認定:2003年11月17日

認定:2005年12月13日

認定:2012年11月18日

みみはら
VOL.22
Winter
2020年11月25日発行

発行人 河原林 正敏 発行 社会医療法人 同仁会 耳原総合病院
 〒590-8505 大阪府堺市堺区協和町4丁465番地 TEL 072-241-0501 (代表)
 各医療機関様専用 直通ダイヤル TEL: 072-241-0324 FAX: 072-241-0208
 URL <http://www.mimihara.or.jp/sogo/>